

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 348. 2010. 8. 22.

全国から保育者・保護者・研究者6500人

手をつなぐ子育ては楽しい!

第42回全国保育団体合同研究集会IN岩手

合研とは、子どもの幸せを願う人ならだれでも参加できる50もの講座、シンポジウム、分科会があります。今年のテーマは「輝け!子どものいのちと笑顔語り合おう 保育・子育ての未来」です。目を輝かせている若い保育士にたくさん出会いました。子ども連れで参加のお母さんお父さんには感動。研究者も一体となり学び、実践を検証しています。私は「保育要求実現と、国・自治体へ向けての運動」の分科会と夜は「いのちの作法」(沢内村の子ども・高齢者・障害者



「みなさんよくおでんした」と迎えてくれた盛岡。地元もびっくりの異常気象、冷房のない岩手アイスアリーナ、岩手大学で、品川の参加者22人は、語り合い交流し、元氣と大きな課題も持って帰ってきました。

を大切する町政の現状)を鑑賞、つながり歌を一緒に歌い踊り、ビールも飲み仲間と交流してきました。子育てを元気にするには、とにかく大人がつながる事と実感してきました。(7~9日)

早く知らせないと一大事!

6月29日閣議決定「子ども・子育て新システム」の危険な方向を一刻も早く知らせ、撤回と再考を求める運動を直ちにと取組が広がっています。

政府は児童福祉法を2011年改正し、13年度実施をめざしています。保育園が保育園でなくなる幼稚園が幼稚園でなくなる大改革ですが、ほとんど知られていません。



障害者の福祉はどう変わり、

これからどう変わるのか（15日）

障害者自立支援法訴訟原告団の家平悟氏が講師の学習会。民主政府に変わり、障害者福祉改革が始まっているが、障害者自立支援法違憲訴訟での「基本合意」... 応益負担と支給量の問題など生きる権利への侵害... この大事な確認が不明瞭になっている。目が離せません。



新システムとは

市町村の主な仕事は認定とサービス費用の給付だけになり、保育所入所は保護者の自己責任で施設との直接契約をする

最低基準は廃止され、企業参入促進のための規制緩和をする

保育費用は利用に応じた応益負担となり保護者負担が増える

なにより子どもの権利保障の視点はなく、「新成長戦略」や「産業構造ビジョン2010」を土台とし、幼稚園を含め保育・子育て分野を市場ととらえ保育で「稼ぐ」「保育の商品化」を打ち出してる。今後の運動、秋の署名行動が重要です。

平和のための戦争展参加（14日）

「ひめゆり学徒の沖縄戦」を上江田千代さんから伺いました。

沖縄南部での終戦前後の体験を、今伝えなければの思いで語ってくれました。

皇民化教育、戦陣訓（天皇のために潔く死ぬ。捕虜になり辱めを受けてはならない）が、多くの住民や兵士を死に追いやったこと。手榴弾を手に死に方を教わった軍国少女が、爆弾を投げ込まれた墓の中から、死の世界から蘇り、終戦を迎え、「青空のもと、逃げなくて良い堂々と歩ける幸せをかみしめた」と。

上江田千代 著書
「ひめゆり予科1年生」
を貸し出します。

雅子



**記念講演
「貧困大国アメリカ」の
実態から学ぶ**

堤 未果

人に1人と増えている。

保育の市場化は 女性の労働力を失う 子どもたちを犠牲にする。保育所が荷物預かる所になってしまふと堤さんは警鐘を鳴らします。

民主政府がすすめる保育市場化の先にあるのはアメリカのこわい実態でした。

ジャーナリストの堤未果さんからは、アメリカの子育て事情が話されました。アメリカの子育ては大変。公的保育（最貧困のみ）はなく、市場化が進み、すべてが自己責任。民間の保育所を使うが、市場化により効率化が求められ、マニユアル化（例：かみつき2回でイエローカード、3回でアウト退園）、コストカット（保育士の賃金は年収95万円と低収入でマックジョブと言われている）により質と人件費が下がる。

もう一つ怖い話が、貧困層の子どもたちの個人情報米軍が手に入れ携帯で呼び出し、言葉巧みに入隊の勧誘を行う。学校に行けない、病院にかかれない子どもたちを半ば騙し、軍隊に入れイラクに送る、経済徴兵制すすめられている。情報が氾濫している中、私たちはアメリカの実態を知らせていない事を痛感しました。

給食は規制がなく、ハンバーガーやスナック菓子、ジュースなどで肥満児が5